



新鮮な大根を丸かじり

大根の収穫体験
12月11日(火)

川田小学校の4年生45人が無農薬で栽培した大根の収穫体験を行いました。今回収穫した大根は、9月に自分たちで種をまいたものです。子どもたちは、いろいろな形や大きさの大根に大喜び。新鮮で甘い大根を丸かじりして味わっていました。

沼田西中学校が優勝

第15回関東少年新人(中学)軟式野球大会
11月10日(土)・11日(日)

栃木県宇都宮市で開催された第15回関東少年新人(中学)軟式野球大会で沼田西中学校の野球部が優勝しました。今大会は、関東の都と各県を勝ち抜いた8チームが出場。決勝では神奈川県秦野市立本町中学校に2対1で勝利し、見事優勝しました。



学校保健活動を発表

沼田市児童生徒学校保健活動発表会
12月4日(火)

学校保健の推進に顕著な功労のあった学校関係者を学校保健功労者として表彰した他、学校保健・学校安全に関して優秀な取り組みを行った学校を学校保健優良校として表彰しました。また、表彰された学校の児童・生徒が日頃の活動を発表しました。



沼田東小学校保健委員会



沼田中学校保健委員会



利南東小学校保健委員会

市ホームページでも、イベント結果などを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

YOROZU
よろずとーく 70
TALK

第6回ウイズガス全国親子クッキング
コンテスト関東中央地区大会出場

石田 亜紀子 さん
Akiko Ishida
石田 啓惟 くん
kei Ishida
(上原町)

11月24日に都内で行われた第6回ウイズガス全国親子クッキングコンテスト関東中央地区大会に県代表で出場。大会は、1時間以内に4人分を親子で料理し、盛り付けまで行う。
「大会は、群馬県産のきのこや沼田のりんごジュースを食材に6品に挑戦しました。とにかく、時間との勝負でしたが、啓惟が緊張を和らげてくれました」
全国大会出場を逃したが、親子で大会を楽しむことができた。「昨年は娘と、今回は啓惟と出場できたことが本当に良い思い出です。出場者の料理を試食できたことも勉強になりました」
普段は二児の母親として働き



大会で披露した料理6品

ながら忙しい日々を送っている。料理で親子のコミュニケーションを図ると語る亜紀子さん。啓惟くんは、母親の作る肉とトマトの煮込みカチャトラが好物。「休日、料理をしていると「お母さん、何を作っているの」と私のもとに子どもたちが順番に来てくれます。とても幸せを感じますね」
次回大会への挑戦や子どもの将来などを聞いた。
「次回も参加し、頑張って全国大会出場を目指したいです。各大会では沼田ガスの池田さんを始め、スタッフの皆さんに大変お世話になりました。大会もそうですが、普段の料理で子どもの成長を感じ取ることが、親として何より嬉しいです。子どもたちに望むことは、料理を通して五感を磨き、感性豊かにのびのび成長してほしいと思います」

料理は親子のコミュニケーション
子どもの成長を感じ取るができます



われら いっしょいっしょ サークル 231

沼田土笛の会 (会員数6人)

代表 奥田 紗規子 さん
(連絡先 ☎ 5747事務局)



沼田土笛の会は、オカリナでのアンサンブルを楽しみたい仲間が集まり平成22年12月に発足しました。聞いてくださる皆さんの心に届く演奏を目指して日々練習しています。オカリナの魅力は独特の音色です。息の合った演奏は難しいですが、一人一人の音が重なり美しいハーモニーが生まれるとこの上ない喜びを感じます。学童保育所や老人施設での訪問演奏、公民館での舞台発表に向けて毎週火曜日に中央公民館で活動しています。見学歓迎です。